

ホストファミリーになってみませんか？ 「グリムの里夏期日本語講習会」ホームステイ受入家庭の事前調査

トピック
3

下野市国際交流協会では、毎年「グリムの里夏期日本語講習会」を開催してきました。ドイツのミュンヘン大学で日本語を学んでいる大学生を下野市に招待し、ホームステイしながら日本文化体験に参加していただくものです。

過去3年間、新型コロナの影響で中止が続いていましたが、再開に向けて動き出そうとしています。新型コロナの不安がまだ残る中、ホストファミリーとしてミュンヘン大学生たちを受け入れてくださる

ご家庭がどのくらいあるのか、計画開始の前情報として調査を実施します。

ホストファミリーとしてミュンヘン大学生のホームステイを受け入れ、家族全員で異文化体験をしてみませんか？

※この調査で「受入に関心がある」と回答いただいても、必ずしもホストファミリーにならなくてもはいけないわけではありません。実施が決定した際、優先的に案内をお届けするための調査です。



前回（令和元年）の様子 学生たちとホストファミリーの対面式（左） 琴の演奏に取り組む学生たち（右）

グリムの里夏期日本語講習会の概要

第1回目は、旧石橋町時代の平成5年8月から9月にかけてのおよそ1か月にわたり実施されました。その後、令和元年の26回目まで、毎年ドイツの大学生を受け入れてきた伝統あるプログラムです。現在は、受入期間は2週間ほどとなっています。

■受入期間 8月下旬（予定）
10日間～2週間

■対象となる家庭

- 次のすべてに該当する家庭
- ・市内または近隣市町に在住
 - ・個室を1室用意できる
 - ・平日の朝夕、下野市役所までの送迎ができる
 - ・外国人の受け入れにおいて広い見識があり、大学生と友好的な交流を図ることができる

費用について

ホームステイにかかる費用（ミュンヘン大学生の食事代、消耗品費、送迎のガソリン代など）は各家庭でご負担いただきます。費用の一部として、市国際交流協会が学生1人1泊につき1,000円を支給しています。

■受入期間の対応について

ミュンヘン大学生は、平日の日中は各種体験・交流プログラムなどに参加しますので、集合場所までの送迎をお願いします。また、ホームステイ中は食事の提供をお願いします。

土日は、ホストファミリーとのフリータイムとなりますので、各ご家庭で対応していただきます。特別なことではなく、日本の一般的な暮らしを体験させてあげてください。

言語について

学生たちは日本語をすでにドイツで勉強しており、語学の習得も留学の重要な目的のひとつです。日常生活ではできるだけ日本語で接してください。

■事前調査について

現時点で「ホストファミリーになってドイツの学生と交流してみたい」という方は、次のいずれかの方法でご連絡ください。

- ・メールフォーム→
- ・メール、電話（住所、氏名、電話番号をご連絡ください）



■受付期限 2月28日(火)

■問い合わせ先

市民協働推進課(協会事務局)
☎(32)8887
✉shiminkyoudousuishin@city.shimotsuke.lg.jp

日程はHPをご覧ください 親子参加イベント

園庭開放

子育て支援 01-2歳児対象

ファミリークラブ

幼保連携型認定こども園
愛泉幼稚園
0285-44-7783
小金井4-12-8
(担当:北原・大越)

にこにこクラブ

幼保連携型認定こども園
第二愛泉幼稚園
0285-44-2838
柴1403
(担当:福田・小林)

子育て支援 相育談 応援団

どんなことも遠慮なくお問い合わせください。

O・1・2歳のお子さんとお母さんが集まって、みんなで楽しく遊んでいます。

詳しくはこちら

www.aisen.ed.jp